

# 平成23年度 介護保険の福祉用具研修 開催要項

## 1. 目的

効果的な福祉用具の選定や活用方法等について、研修を通して利用者ニーズに対応した質の良いサービス提供の促進と、在宅介護支援に携わる専門職員等の資質向上を図る。

## 2. 主催

公益財団法人 秋田県長寿社会振興財団（LL財団）秋田県介護実習・普及センター

## 3. 共催

社団法人 日本福祉用具供給協会 東北支部 秋田県ブロック

## 4. 会場

中央シルバーエリア 多目的ホール（秋田市御所野下堤5-1-1）

## 5. 開催日時・受講対象者

平成23年9月8日（木）・9（金）（2日の日程）

受付：9：00～ 開催時間 9：30～16：30

《対象》福祉用具専門相談員、福祉用具の相談業務担当者、介護支援専門員  
理学療法士、作業療法士、居宅サービス事業に従事している方、施設職員等

## 6. 募集人数

60名（応募者が定員を超えた場合、福祉用具専門相談員を優先します。）

## 7. 研修内容

別紙日程のとおり。

## 8. 研修費用

4,000円（資料代等） 2日間の日程

## 9. 申込期間

平成23年7月12日（火）～8月5日（金）必着

## 10. 申込方法

- 1) 別紙申込用紙に必要事項を記入し、FAX または郵送でお送り下さい。
- 2) 受講可否通知をお送りいたします。受講当日、受付にお出し下さい。

## 11. 申し込み・問い合わせ先

〒010-1412 秋田市御所野下堤5丁目1番1号

公益財団法人秋田県長寿社会振興財団（LL財団）研修・相談課 伊藤・小野 宛

TEL：018-829-2777 FAX：018-829-2770

## ☆ 講師紹介

市川 洵（いちかわ きよし）

[福祉技術研究所株式会社代表取締役]

長野県出身。早稲田大学理工学部を卒業後、東京都福祉機器総合センターで福祉機器の開発研究に関する第一人者として活躍。『リフトの市川』の異名を持つ。（義手、リフト、車椅子、環境制御装置の開発など）30年にわたり、リハエンジニアの役割を担ってきた。平成13年4月からは福祉技術研究所を設立、個別の相談援助業務を基本に執筆活動（著書多数）特養の介護現場や企業の製品開発等にも精力的に関わる。全国各地の研修会に引っ張り尻の超人気者。クールな技術者の視点と、現場で培った障害者や高齢者支援の理念は人間くさく、非常に明快。用具の使用技術指導は「なぜそうするのか」科学的に裏付けされて、わかり易い。講義や実技では「目から鱗が落ちる」感覚が味わえる。

## 介護保険の福祉用具研修会 日程

平成23年9月8日（木）	
<b>専門性を高め、福祉用具サービスの“質”の向上を図る</b> <b>～多角的な視点から利用者に最適な福祉用具を選定するために～</b>	
会場：中央シルバーエリア 多目的ホール	
講師：福祉技術研究所株式会社 代表取締役 市川 洌 氏（リハエンジニア）	
9:00～9:30	受 付
9:30～9:40	開講挨拶・講師紹介
9:40～12:30	《講義》 ・福祉用具の基本 ・生活を支える福祉用具とは ・適切な福祉用具選びのポイント ・起居・移乗・移動を踏まえた用具の選定 ・福祉用具個別援助計画書の意義と機能・活用法 ・個別援助計画とモニタリングシートの考え方とポイント
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:15	《講義&実技》 【起居・移動・移乗】 ・ベッドと周辺機器 ・各品目の概要と機能 ・導入と適合のポイント ・座位移乗の特徴 ・移乗用具、車いすの機能 ・スライディングボードとスライディングシートの使い方
16:15～16:30	質疑応答

平成23年9月9日（金）専門性を高め、自立を支援するケアマネジメントを	
<b>～義務化に備えた福祉用具個別援助計画作成演習～</b>	
会場：中央シルバーエリア 多目的ホール	
講師：福祉技術研究所株式会社 代表取締役 市川 洌 氏（リハエンジニア）	
9:00～9:30	受 付
9:30～12:30	《グループ演習》～多職種連携によるアセスメント～ ・個別援助計画の作成とモニタリングシートの作成（グループ演習）
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:15	《グループ演習》～利用目標・選定理由を明確に示すプラン～ ・各グループの個別援助計画の検証
16:15～16:30	質疑応答

※日程等は変更になる場合もありますのでご了承下さい。

